



2024年10月31日

各 位

会 社 名 株式会社INFORICH

代表者名 代表取締役社長兼執行役員CEO 秋山 広宣

(東証グロース市場、コード：9338)

問合せ先 取締役兼執行役員CFO 橋本 祐樹

メール：ir@inforichjapan.com

Trim株式会社の株式取得及び資金の借入についてのお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、完全個室ベビーケアルーム「mamaro」の製造および販売を行うTrim株式会社（本社：神奈川県横浜市、以下：Trim社）の発行済株式の73.06%を取得し、子会社化することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 株式取得の理由

当社は「Bridging Beyond Borders -垣根を越えて、世界をつなぐ-」というミッションのもと、2018年からはモバイルバッテリーのシェアリングサービス「ChargeSPOT」を日本/香港/中国（中国は一部フランチャイズ）/台湾で自社運営し、タイ/シンガポール/マカオでフランチャイズ展開を行うなど、グローバルに展開エリアを増やしております。2024年第2四半期にはオーストラリアのEzycharge社を連結し、展開を開始しました。

Trim社が製造・販売する「mamaro」は、性別問わずに利用できる、1畳程度のコンパクトな設計の完全個室型のベビーケアルームです。授乳やおむつ替え、離乳食の際などに利用することができ、商業施設や公共施設、駅やレジャー施設を中心に設置が進み、累計設置台数793台（2024年9月末時点）、累計

利用回数は2024年9月に100万回に達しています。ベビールームの中にはモニターがあり、広告を配信することも可能です。Trim社の試算では、「mamaro」のTAM（Total Available Market）は国内で25万台と想定され、今後も官民の子育て支援の増強に対する後押しもあり、設置が進んでいくものと考えられます。

「ChargeSPOT」とTrim社が提供する「mamaro」は設置ニーズのある場所、使用ユーザーの年齢層が近いサービスです。INFORICHが今までに築いてきた設置先への展開を進めることで、設置数の増加を目指していきます。ChargeSPOTを運営しているエリアをはじめとした、グローバルへの展開も検討してまいります。また、当社が築いてきた海外の協力工場との関係性をもとに製造におけるコストの削減を行うことで、売上伸長とコストカットの両面でのシナジーを見込んでおります。

当社は2023年8月に開示した中期経営計画「VISION2030」で、国内外でのChargeSPOTの展開に加え、新たな収益機会の発掘のため、プラットフォームサービスの展開を目指すことを発表しました。プラットフォームサービスは、国内外で培った設置先及びユーザーのネットワークを土台として、サイネージを活用した広告配信を中心とした「マーケティングソリューション」、シェアリングサービスのプラットフォームを構築する「ShareSPOT」、ゲームとの連携を行う「ゲーミフィケーション」、日本やアジアのベンチャー企業や異業種と設置場所（パートナー）とユーザー層がコラボすることで新たな体験を創出する「クロスボーダー」が含まれます。今回のTrim社の子会社化は、クロスボーダーの取り組みの一貫と位置づけています。

「mamaro」は小さな子どもがいる際の外出への障壁や、既存の授乳室は女性専用であることが多いという性別の垣根を超え、子育ての環境をより良くすることに寄与するサービスであり、INFORICHが掲げる「Bridging Beyond Borders -垣根を越えて、世界をつなぐ-」というミッションと合致したものであると考えております。「VISION2030」の実現に向け、Trim社と共にクロスボーダーに取り組んでまいります。

2. Trim株式会社の概要

Trim株式会社は「よりよい子育て環境を提供する」をミッションに、完全個室ベビーケアルーム「mamaro」の製造・販売を行っています。

(1) 名称	Trim株式会社			
(2) 所在地	神奈川県横浜市中区諏訪町16			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 長谷川裕介			
(4) 事業内容	ベビーケアルーム「mamaro」の設計・製造・販売・運用			
(5) 資本金	100百万円			
(6) 設立年月日	2015年11月2日			
(7) 大株主及び持株比率	長谷川裕介 45.50% ヘルスケア・ニューフロンティア投資事業有限責任組合 17.01% 株式会社ホープ 11.18% (クロージング日までに長谷川裕介 93.06%となるように集約予定)			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と当該会社の間には、記載すべき資本関係はありません。		
	人的関係	当社と当該会社の間には、記載すべき人的関係はありません。		
	取引関係	当社と当該会社の間には、記載すべき取引関係はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態	決算期	2021年10月期	2022年10月期	2023年10月期

純資産	△80,862,076	△146,013,407	△31,354,838
総資産	266,544,264	163,529,902	269,524,505
1株当たり純資産	△67.02	△121.02	△25.98
売上高	170,011,561	215,749,208	372,927,432
営業利益	△88,763,478	△73,497,079	117,405,857
経常利益	△89,908,552	△64,782,388	114,963,051
当期純利益	△98,262,094	△65,151,331	114,658,569
1株当たり当期純利益	△81.44	△54.00	95.03
1株当たり配当金	0	0	0

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏名	長谷川裕介
(2) 住所	神奈川県横浜市
(3) 上場会社と 当該個人の関係	当社と当該個人の間には、記載すべき関係はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)
---------------	----------------------------------

(2) 取得株式数	881,479株 (議決権の数：881,479個)
(3) 取得価額	Trim株式会社の普通株式 950百万円 アドバイザー費用等（概算額） 65百万円 合計（概算額） 1,015百万円
(4) 異動後の所有株式数	881,479株 (議決権の数：881,479個) (議決権所有割合：73.06%)

※73.06%の取得が確定した後、長谷川裕介以外の株主が所有する株式のスクイズアウトを実施することで、2024年中に所有割合を80%にすることを目指します。

5. 日程

(1) 取締役会決議	2024年10月31日
(2) 株式譲受契約締結日	2024年10月31日
(3) 株式取得日	2024年11月8日（予定）

6. 資金の借入

当社は、本株式取得にあたり、以下の借入を行うことを本日決議いたしました。

(1) 資金用途	Trim社の株式取得のため
(2) 借入先	三菱UFJ銀行
(3) 借入金額	950百万円
(4) 借入期間	7年（予定）
(5) 利率	市場金利をベースとした固定金利
(6) 返済方法	均等返済

(7) 担保・保証	無担保・無保証
(8) 契約締結日	2024年11月8日（予定）
(9) 借入実行日	2024年11月15日（予定）

7. 今後の見通し

本株式取得により、Trim社は2024年12月期第4四半期末から連結子会社となる見込みです。

本譲受が2024年12月期の当社グループの業績及び財務状況に与える影響につきましては軽微であると見込んでおりますが、事業の大幅な状況変化により財務的影響が生じる場合には、明らかになった時点で速やかに開示いたします。

また、来年度以降の業績寄与についてもまだ精査中であるため明確な数字は開示できませんが、Trim社の連結組入は売上高にプラスの影響を与えます。営業利益への影響については、のれんの金額や償却期間が確定した後、開示する予定です。

以上

（参考）当期連結業績予想（2024年2月14日公表分）及び前期連結実績

単位：百万円	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2024年12月期)	10,011	1,635	1,515	1,514
前期連結実績 (2023年12月期)	7,681	603	633	571